

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
企画戦略部 広報広聴課	記者室業務 (D班)	1	不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●仕事の50%を占めるスクラップ作成を別発注し、経費を下げる。また報道各社と費用の折半交渉などを進めることを提案する。 ●経費削減の見直しを。記者クラブの経費負担を一考すべき。 ●長年の現状維持でなく、市民の目線で常に改善するという気持ちであって欲しい。(職員の張り付け1名は?) ●球磨川祭に関しては、あまり意味のない事後報告と思われる。今後、他市他県から来られる人に対してのアピール度が弱い。地域ブランドとしての意識が欲しい。 ●体制の明確化を。 ●委託業務の内容により単純労務を委託、他の業務をパート等の工夫ができるのではと思います。 ●メディアに対して周知情報の(事前の)提供が少ないと思います。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○市の情報発信にもっと力を入れる。 ○営利企業が経費は出すべき。 ○新聞報道の力が携帯等におされている。</p>
			民間実施		
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
企画戦略部 広報広聴課	ケーブルテレビ事業費 (C班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●金額的に格差があり過ぎる点の見直し。 ●費用の細かい所を見直し。 ●3地域住民への金額を上げることへの説明会等を開き、改善策を決める。 ●旧八代市内でも電波が十分にとどかない校区もある。維持については、当該校区の受益者で負担している事から格差が大きいので、使用料金等の見直し等をして、自主財源の増を図ってほしい。(共同アンテナの設置・利用者負担等々) ●利用料金の見直し等を含めて早急に審議会で検討すべきである。 ●自主番組編成のグレードアップを希望する。 ●基本料金(個人)の見直し。特にインターネット代金(旧八代市の現状を知ってもらい、理想な整備に支払をお願いしてみたら?)。 ●製作について、コンペ等をして、製作会社の上手で安い所を考えてみる必要も有るかも(ボランティアでやっている所も有)。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○料金の統一に努力すべき。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
企画戦略部 企画政策課	八代市総合計画策定事業 (B班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●コンサル依頼の手法をもっと検討すべき。もうそういう時代になってきている。 ●目標を定める総合計画は必要である。しかし時代の変革のスピードは早い。もっと検証のあり方を市民に分かる様説明が必要である。 ●コンサルタントに頼らずともっとやれる事がある。10年では時代が変わりすぎる。スピーディに計画し、効率良く事業を行えば、だらだらとした予算は要らないと思います。 ●教育についての事を考えると、総合計画に記載してあるだけ(P34・P58・P62)では、内容が薄っぺらで、現場に落とし込めません。もっと追求した事を書かないと、大まかな計画だけ立てるのに数千円使っているイメージです。これくらいの事しか考えてないのか?という印象を受けました。 ●総合計画は必要(自主的に)。行政内組織で経費をかけないで作成する。財政計画も織り込む。 ●市の職員の現場の生の声をもっと反映すべき。通り一遍のきれいな羅列だから、外部のコンサルでも出来るのだ。自分達の仕事に責任をもって生の声で市民に語るべき。美しい絵や写真や装丁によっては市民はもうダメされない。その意味で印刷製本代等は節約の要有り。 ●期間も市長の任期の倍数(4年・8年・12年)に合わせるべき。 ●計画はかりが美しく、後はどうにかなるのではないか的発想では、これから先の未来はない。評価は誰がなるのか?それは市民であり、現場の職員だ。外のコンサルが出来る事ではない。 ●10年間の期間は長すぎる。めまぐるしく変化する現代において、市長の任期等を考慮して、4~5年毎に計画すべきではないか。 ●市職員及び市民の意見を踏まえ、金のかからない方策も必要と思う。 ●自治法改正によって、計画作成等が自由にできるようになった事を考えれば、もう少し主体的な方法で計画を策定すべきではないか?基礎データの分析は5年間で大きくは変わらないと思うし、業者を変更することにより、もっと安くできる所を高くしているのでは? ●執行部と住民代表による計画の基本案を策定した上で、必要なデータを集める。そして、計画を練り直す。また必要なデータを集める。こうした根気強い計画づくりをお願いしたい。さらに市には、アウトソーシングによらないデータ分析力をつけて欲しい。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○実のあるものにしてほしい。確実に計画に向かって進んでいるのかを評価し、達成できなかった場合は理由を説明する報告書を2年に1回でも出していかねば、高額なお金と関わった人たちのエネルギーが生かされないと思う。次の計画づくりは、方法等を考え直していくべきではないか。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		6	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
企画戦略部 企画政策課	乗合タクシー運行 事業委託 (E班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●利用人数の極端に少ない路線については、検討をお願いします。 ●タクシーの運転手と地元の人が親密になると、もっと利用者も増えるのではないかと思います。 ●利用者の利便を考えて、改善を望みます。 ●起点・終点が労災病院となっている(東陽・泉方面)ものについて、八代市役所を起点・終点とすべき(路線の延長)。 ●利用度がゼロに近い路線については、地域住民と協議すべき。 ●高齢化社会に対し非常に大切な事業であるが、住民に対しての広報活動を幅広くやってもらいたい。 ●路線の利用状況で、今後の運営の効率化を図ってもらいたい。 ●現在の路線以外にも必要とする地域もあるし、必要に応じ路線の見直し等を含め利用拡大に努力して下さい。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○住民の要望を聞き、既成概念にとらわれず柔軟な運行をお願いしたい。 ○山間部での利用状況により実績が上がった結果に於いて、平野部、特に海岸地区の病院中心地への不便な地区の高齢化への支援を行なって下さい。 ○事業開始間も無いが、効果は十分出ている。軽微な見直しをしながら現行の事業を進めてもらいたい。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
		3	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
企画戦略部 情報政策課	統合型地理情報 システム保守委託 (E班)		不要(廃止)	市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●とりあえず現状のままで、2社ぐらいが競争しながらシステムを作るともっと保守費も安くなると思う。今後に期待したい。 ●特に問題が生じていない現状では、現行どおり、保守して頂き、想定外の災害時の対応が必要かと思えます。 ●市による厳重な監視体制を今後とも継続するようお願いいたします。 ●将来的に業者を固定化しないよう心がけ、経費の節減を図ってほしい。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○業者選定の工夫。 ○コンプライアンスの確立と徹底を図ってもらいたい。 ○委託先が1社だけに保守経費が適正かどうかわかりにくい。 ○システム保守委託で、経費削減ができたでなく、安全優先でお願いしたい。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		2	市(要改善)		
		4	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
企画戦略部 情報政策課	複合機・プリン ター統合事業 (A班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●経費節減・省エネ意識を今より以上に意識して、事業を推進していただきたい。 ●情報政策課だけではなく、全市的な取組みが望まれる。 ●台数を減らす努力が必要である。 ●課かいの垣根を取り払ったら。 ●他の事業所にも適用を ●課単位で決めるのではなく、フロア単位で決めたら。 ●他の事業所にも適用すべきである。 ●他の自治体も参考にすべきである。 ●全庁的に取組を行い、効率化を図る。 ●ある一定の評価は出来るものの、各フロアでの共有をもっと積極的に展開するなど、更なる改善が必要と思われる。 ●A4サイズ専用の器械が一般的でないようなお話しでしたが、一度、検討下さい。 ●事業導入時の検討が不十分で慣例に流されているように感じる。 ●他市を参考にした多岐にわたる検討・設置数・設置場所も十分考えて、経費削減に努力してもらいたい。 ●関係部署の自主的判断 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○職員各位のコスト意識も必要であるが、出来る限り低コストに向かって契約等、頑張っていただきたい。 ○住民サービスには直接関係しないと思えますので、職員の啓発等も必要ではないか。 ○情報政策課の平成26年度計画目標どおりすすめて貰いたい。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		5	市(要改善)		
		2	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
企画戦略部 情報政策課	非常用発電機および無停電電源装置の保守委託 (A班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●保守委託事業の仕分け作業であれば、決算書の説明で十分であるが、そうでなければ、予算・決算手続の整合性に留意しなければならない。 ●入札手続の透明性をより以上確保されるべきである。 ●入札による価格決定方法について。 ●該当社が2社以上であれば、毎年入札するのであれば、適正な入札額を要求すべきである。 ●設備に対する市職員のレベルアップ ●現始動運転周期で、安全が確保されているとは思えない。オートメンテナンス機能を付加すべきである。 ●危険物関係の標識を整備すること。 ●入札金額が変わらないのは不自然。予算の有効活用は真剣に考えてほしい。 ●非常時に対する危機意識をきっちり持ってほしい。想定外の事故に対してもマニュアルを。 ●なくてはならない施設・設備であるが、担当課として、もっと内容を精査し経費の削減に寄与してもらいたい。 ●保守点検経費の内容審査およびチェック <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○不測の事態による市民の影響を考えるなら、さほど170万という額は不適当とも思われぬ。ただし、修繕経費など、これに関わる総経費・全体像がわかりにくい。 ○この業界の価格は私には理解しずらく、“言い値”になっているようにも感じられるので、契約検査課に予定価格を少し低くしていただくなど出来ることを検討していただきたい。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		6	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
総務部 人財育成課	職員研修事業 (B班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●時代に合った内容への見直しが必要だと思う。 ●男女共同参画社会を作る視点に立った研修を、いっそDEフェスタのような自由参加のものではなく、全職員の方が学ぶ場を設けてほしい。単なる女性の人権問題だけにしたいわけではない。 ●セクシャル・ハラスメント防止研修は、毎年1回全職員に渡るよう工夫してほしい。 ●自然塾研修の内容を見れば、公務員の管理職育成プログラムとしては不適切である。研修する者が心から満足し、やる気を出す研修をやって欲しい。させる側の論理ではなく、市民目線が欲しい。予算の執行率からも予算アップは是正すべきである。無駄な研修の繰り返しになる。職員の能力とやる気を引き出す研修をやって欲しい。そのために研修内容を事業仕分けすべきである。絶対必要である。効果がある。ただの研修など。 ●住民のアンケートをすぐ実施して下さい。住民は、感動まで期待していません。満足で結構です。 ●事業は必要と思うが、講師謝礼も含めて見直す必要がある。成果実績が出せない事業は本来不要であるが、今後期待したい。 ●民間企業への派遣が少ない。積極的に民間研修を進めるべきである。単なるスローガンに終わってはいけない。 ●行政庁内の内部講師を出来るだけ活用して外部講師を少なくする。効果が出る研修に絞る。職場内研修を充実する。研修は時間外に行う(土日を含めて)。一泊研修はもっと充実した内容で行う。上級職の研修内容は、もっとグレードをUPさせる。 ●庁内研修制度・テキスト利用で金額は減るはず。効果が表れていないのであれば、お金をかけるべきでは無い。外部講師費用分の効果があったのか?他にコストを低く出来ることは、たくさんあります。職員さんの幸せ(仕事を通じての)は何か?目的を明確にしてそれに合った研修を探し、又は、作る事ではないかと思ます。効果>金額のものとは廃止する。 ●前年度決算から倍増する予算の立て方は考えられない。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○目標と具体的施策の関連性をよくよく考え立案する事。その後、その評価を吟味する。基本的には、向上心のある個人々の能力伸長を手助けする事であり、向上心の無い人には、この職場から去っていただくのが一番の人財育成事業。 ○福島市政の目玉のひとつだと思う。予算を増やさずにできるメニューを取り入れ、過去のメニューは再考するのでもいいかもしれない。 ○今こそ行政の質が問われている。従来の公務員像に囚われない行政マンが必要である。</p>
			民間実施		
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		5	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		
総務部 文書統計課	市民手帳作成 (C班)	2	不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●市民にPRが足りないと思います。 ●市がかかわらないといけないサービスかを根本的に考え、来年度までは固定客の気持ちを生かし、将来的にはなくしてもいいのではないかと思います。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○市民700名を前提としての問題とすると市の関与するサービスとしては、過剰サービスとなっている。 ○市販の手帳があり、市の情報は市報などがあり、代替性が高い。 ○現代のインターネット時代である為、資料としては古いものがあろうし、人口対比からして700名の購入率は低いと思う。安価だけの購入目的も大きいと思う。 ○本当に資料(八代市資料)を利用している人がどの位いるのか?八代市のホームページを活用すべき(表紙にも記載してある。) ○八代市の資料編もあり充分利用出来るので市民手帳は存続することが大切と思う。特に市政協力員は手帳の利用はほとんど市民手帳を使っている(県民手帳では八代市の資料がなくなる。)</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		2	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
総務部 文書統計課	八代市勢要覧作成 (C班)	4	不要(廃止)	不要(廃止)	<ul style="list-style-type: none"> ●他の事業と複合使用すれば良いと思います。 ●他の課との話し合いをしながら作るべき(市としては必需品)。 ●これからはインターネット等メディアを利用したアピールに力(お金)をかけては？ ●パンフレット関係は国や県と、また、市の各課との話し合いが一番だと思う。反対に国や県に依頼できる様にして市の情報、アピールをしてもらえる様にするのが課題では？ ●八代市勢要覧作成については、代替がある。資料との整合性を取って、観光的なものも移行し、まとめる。 ●目的に沿った資料編を更新する。 ●他のメディアで充分機能している。 ●最新情報、統計資料は作っていくべきだが、同じ内容のものが重複しているのは、精査すべきだと思う。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○改善し作る、ニーズにあわせ、類似のものはまとめていく方がよからうと思う。 ○必要ではあるので作成すべきであるが、他にも観光専門等のPR紙もある為、それらと統一した市勢要覧を出来れば年を長くおかず作成すべきである。 ○他市、企業等訪問の折は必ず必要な物である為、改善をしながら作成すべき！</p>
		1	民間実施		
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		1	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		
総務部 財政課	その他業務委託(電話交換) (D班)	3	不要(廃止)	不要(廃止)	<ul style="list-style-type: none"> ●創意工夫にて、市民サービスの低下とならないように。 ●経費節減と職員の意識改革に伴い、外部委託から、そろそろ見直しを検討されたらと思う。 ●各部署の直通電話への誘導を図りながら、5カ年計画くらいで廃止していく。 ●当面、3本くらいを代表番号として載せるなど。 ●世間一般的に見ても事業所の電話交換業務は、廃止の流れにあるし、一旦廃止したところが復活したという事例も見当たらない。しかしながら、突然に廃止にすると混乱も大きいので、本日の各委員から出た諸意見を参考にしながら、市民への影響が大きにならないよう、おだやかに進めて下さい。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○代表電話は必要である。 ○民間の方が経費削減になる。 ○現予算で高卒採用等考えたら、職の少ない八代でも地元に残る人が増える？ ○委託料が高額すぎる(まずは競争入札)。 ○直通電話の割合を高め、将来は委託業務を廃止し、市民課窓口等で受けるのが望ましい。(代表電話は廃止しない。) ○業務(事業)内容の見直し。 ○最低限の行政サービスとしてさらに検証してもらいたい。</p>
		1	民間実施		
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		2	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		
総務部 市民課	印鑑証明等自動交付機リース (A班)	1	不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●八代市証明書交付カード利用促進の働きかけをもっとすべきである。 ●住基カードに対する取り組みを積極的に行うべきである。 ●証明書交付カードをPRし、機械の効率を上げ、窓口での交付を減らせば、職員の配置(人員)も楽になると思われます。 ●リース契約にも特設の配慮が必要ではないか。 ●2台導入等での割引も検討されてはどうか。 ●利用率アップの努力が必要。 ●コストダウンの意識を高めること。 ●八代市証明書交付カードと住基カードの一体化を工夫すること。 ●担当課の評価ほど市民感覚では評価できない、稼働率アップの取り組みを早期にお願いしたい。 ●7~8年での契約更新が適正であるか、甚だ疑問。再リース・再リースを活用。 ●長年の現状維持ではなく、市民の目線に立って常に改善する気持ちであっていただきたい。 ●すぐできなくても、いろいろな場合を考えてほしい。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○PRと費用対効果をもう少し具体的に試算してもらいたい。</p>
		1	民間実施		
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		5	市(要改善)		
		2	市(現行どおり)		
1	市(規模拡充)				

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
市民協働部 市民活動支援課	市政協力員関係 経費 (E班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●行政から市民への連絡方法を一度再考してみる必要があると思います。 ●人口が減少し、財政が苦しくなる中で、これまでの方法について考え直す必要があると思います。 ●山間部と市街地の協力員の仕事と内容は大変ちがうので、1戸1戸の内容を考える。 ●経費の面で、山間部で思い切った見直しができないのであれば、会合の都度、交通費として出してはどうか。 ●今後の見直し案(協力員の受け持ちの統合)を推進して下さい。 ●著しく世帯数の少ない町内については、統合した方が良い。ただし、山間部、交通不便な所については、報酬を見直すべき。 ●住民自治によるまちづくりについては、業務(たて割り)のみでなく、補助金及び報酬も一括交付し、地域で自主に使えるようにすべき。勿論、市政協力員報酬についても同様。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○将来は市政協力員数の減少を目標実現を実行してほしい。 ○現行どおりでいいんですが、年1回の各町内の収支計算書(決算書)は提出を求め状況の確認をしてほしい。 ○町内自治会への理解と協力が必要と思います。単独の団体としての運営にも、困難が生じる場合もあります。市からの協力を是非お願い致します。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		5	市(要改善)		
		2	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
市民協働部 市民活動支援課	出張所関係経費 (D班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●市民の利用状況を確認し、費用対効果も要改善の判断の一つとする。 ●市民サービスの低下とならないように配慮しながらとあるが、市民のニーズとのバランスが取れていないのでは。 ●出張所間の実績の差が大き過ぎる。⇒最も効率の良いところを目標に段階的に出張所の統廃合を進めるべき。⇒数が減少すれば、経費も少なくなる。 ●支所の機能の位置付けを市として明確にすべき。千丁支所は教育委員会等の拠点化する等の(パトリア千丁は八代中央公民館とする等)抜本的な検討をすべき。耐震化済みの施設に機能を集中化させるような新しい考え方が不可欠と思う。 ●住民自治組織のスタートまできちんとした検討(見直し等)が必要。 ●行政改革できちんとした位置付けが望ましい。(住民自治・出張所・公民館)。 ●何年後の廃止目標を立て、あらゆる手段を捜す。 ●近く同士の出張所の合併・統合を進める。交通・通信手段は格段に進んだ今、出張所と支所との連携を図り、近いうちの合併も図ってほしい。 ●コンビニ・金融機関の利用をPRするなど必要かと。 ●各出張所において、存在価値(地域住民が出張所に求めるもの)が違う気がします。出張所全体を十把一絡げで論じるのは無理。 ●住民自治による地域づくりが始まってからの役割も一考されたい。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		7	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
市民協働部 市民活動支援課	各種団体補助金 (C班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●基準・根拠等、明確にする事が必要。 ●必要性の高低を配慮し、更に、任意団体の運営においては、自助努力を基本とすべきだと思う。 ●事業を通して、市民にどう効果を及ぼしているかを最も大切な見極めにしてもらいたい。 ●各補助金支出団体の活動内容をチェックすべき。公費(補助金)分と自主財源(負担金)分を詳細(明白)にする必要がある。 ●連合熊本八代地域協議会(メーデー)補助金については、自らの資金で活動すべきである。その為に廃止すべきである。 ●補助金の支出目的が、総合計画に基づく見直しが必要。 ●個別補助金について、協働についての費用をどの様にするか。(支出項目が問題である。) ●廃止:①連合、②検察審査協会、③原爆被害者の会。 ●今後の協働活動に対する目的をはっきりする。 ●八代市のさまざまな活動団体があり、自腹・自分で資金を出している為。 ●公立幼稚園や保育園等、平等化を図って欲しい。 ●目的(本当の必要性)があるのか。備品・イベントのための助成金? ●私立幼稚園の年間決算等を出してもらい、本当に困っているのを見せるべき。 ●検察審査会とは何ぞや?まずは本当の目的の為に使用して欲しい。 ●ミニカレンダーは不要。 ●①メーデー、②検察審査協会、③原爆被害者の会の3つの補助金を見直しをしたらと思います。 ●市全体の補助金のすべてをこの際見直したら。例えば、校区の祭り補助など(旧八代市以外)も合わせて執行体制を見直したらと思います。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		6	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
市民協働部 防災安全課	消防施設整備事業 (C班)		不要(廃止)	市(規模拡充)	<ul style="list-style-type: none"> ●住民の防災安全の為に多くの消防水利施設の充実を図ってほしい。特に、山間地域のいなかの校区はより必要と思います。(消防施設整備予算を多く要求して下さい。) ●基準に適合する消防水利の整備については、十分、適切な実施を進めてもらいたい。 ●水利施設の老朽化に伴う修繕は、ぜひ必要に応じてもらいたい。 ●消防団が減ってきていることに対し、地域力をつけていくことへの気運を高めてほしい。 ●合併後、旧町村の実態が少子高齢化のスピードがアップしているので、あらゆる災害等に備えて、各消防方面隊と連携して、施設拡充に努めて行くべきである。(又、各集落での訓練を十分に実施する方が良い。) <p><参考:他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○水利施設設置に努力を。 ○必要な事業である為、仕分けはできない。 ○企業や大型施設等、雨水タンク等他の活用の仕方も今後企画して欲しい。(地震にも対応。) ○消耗品(看板)より修繕費にもっと予算を廻して欲しい。 ○消防水利基準に満たさない消防水利について、現在進めている初期消火活動として有効であり、進める必要がある。 ○工業用水河川等の利用について、事前に協定を結ぶようにする。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
			市(要改善)		
		3	市(現行どおり)		
		3	市(規模拡充)		
市民協働部 防災安全課	自衛官募集事務経費 (A班)	3	不要(廃止)	不要(廃止)	<ul style="list-style-type: none"> ●事務事業名称と事業内容との食い違いがある。再度、事業の予算化を検討すべきである。 ●廃止だが、国の定める募集事務は、国庫金により今後も行政が継続する。 ●協力会と父兄会と市の役割を見直す必要あり。 ●協力会、父兄会への補助金は、会の活動が形骸化して、あまり活性化していない感もあり、打ち切り、あるいは減額が望ましい。 ●事業費の中の補助金支出 494千円について廃止。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○募集事務の経費については、問題なし。 ○補助金については、再考が必要である。 ○補助金の支出は不要である。 ○補助金交付の見直し。 ○補助金は全額(494千円)不要である。 ○役目は終わった。 ○不平等である。 ○協力会、父兄会の事務局は委託する。 ○自衛隊協力会、父兄会は合併して、自前で事務局を持つべきである。 ○合併の時の条件もあろうかと思いますが、内容の見直しの時期にたき台に上げて貰いたい。 ○事務局(協力会・父兄会)も市でやるべきでない。特定の任意団体を優遇することはおかしい。 ○事業の見直し、効率化を慣習にとらわれず、行ってほしい。
		1	民間実施		
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		2	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
市民協働部 防災安全課	市営駐車場管理事業 (D班)	3	不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●中央駐車場は、早急に赤字「0」とする改善を!! ⇒ 委託費の見直しや産交からの利用料等。 ●市役所周辺の整備計画を早急に作り、その中で中央駐車場の扱いを論じるべきで、それまでの間は、とにかく赤字「0」化を、一刻も早く目指して下さい。 ●新駅駐車場は現行どおり。 ●中央駐車場は廃止。利用者の減少、赤字幅の拡大が考えられる。別の利用を考える。 ●新八代駅東口の駐車場は、継続・拡充。 ●中央駐車場については、費用対効果を考慮すべき。不要。 ●管理委託料が駐車場収入を上回る状況は、実施する妥当性がない。 ●新駅駐車場については、事業の効率化で自助努力。 ●新八代駅東口駐車場については、今後もよりよいサービス等期待するが、中央駐車場については、有効利用の面から再度、見直しが必要だと思う。駐車場以外としても含め、早急に検討すべき。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○八代市営中央駐車場は用途変更すべきである。 ○新八代駅駐車場は、現行どおり。 ○八代中央駐車場は廃止。 ○東口駐車場は現行どおり。 ○中央駐車場については、駐車場以外の利用等考える時期だと思います。赤字で駐車場として管理すべきでない。 ○新八代駅駐車場については、現行どおり。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
市民協働部 いきいきスポーツ課	各種スポーツ大会派遣事業 (D班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●事業名を変える(派遣事業→派遣補助事業)。 ●金額配分を全国一律から開催県単位で変える。 ●申請手続きを簡単にする。 ●目標と目的を明確にする。 ●役割をもつとばつきりさせるべき。 ●目的が分かりづらい。 ●目的の明確化について検討すべき。 ●事業の効果が不透明(明確でない)。 ●スムーズに申請できるように周知徹底を図るには、事務の煩雑さ等の見直しはいかがでしようか。 ●本事業の本来の目的を明確にして、不要なプロパガンダ的な言葉等をはずして(誤解を招きかねないので)出直すことを希望します。 ●事業の目的～目的達成の為の手段～結果の検証等のPDCAサイクルが不明確である。事業の内容そのものは元PTA組織TOP経験者として有難く理解するが、財政が厳しい状況の中で、現状では、維持する事も困難と思える。幅広い市民の賛同・支援を得る為にも、もっと焦点を絞り、優先順位を明確にし、例えば、補助基準も3年毎の定期的な見直し等の計画性の高い取組として欲しい。 ●開催地による交付基準の見直しが必要と思われる。(全国大会で、八代市での開催と北海道での開催に対する補助額が同じ(現行)。) <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○目的及び小中高一般と分け、開催地によっても考える。 ○いきいきと大会を別項として、考える。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		6	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		
市民協働部 いきいきスポーツ課	八代市体育協会補助金 (B班)	1	不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●市民は体協費は支払っている中で、それぞれのスポーツ団体の中で、自主運営すべきでないか。 ●財政の配布の見直しを行い明確にすべきである。 ●委託料と補助金が収入の大部分を占めるというのはイビツ。何等かの独立採算制を考えるべき。 ●市職員が体育協会の事務を兼務していることはおかしい。協会は自立していくよう促すべき。 ●委託料の会計と補助金事業の会計を分離して、事業内容を明確にすべきである。 ●各校区への補助は止める。 ●学校教育と講習会、教室等が重なっているように思われる。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○スポーツ振興を目的としながら、体育協会に対して無計画に配分しているとか思えない。 ○補助金の必要性が理解しにくい。 ○この予算は一時的に廃止し、体協の構成や運営が見える形で、予算を編成する!! ○合併後の努力は評価する。 ○委託料・補助金の決算をもっと明確にすべき。 ○体協行事は地域コミュニティの円滑化、体力向上、健康増進の役割もある。目的、目標をわかりやすく再度説明し、拡充して良いのではと思います。 ○体協の歳入歳出予算書についての判断は無い。 ○補助金が少ない。結果、民間企業への広告、協賛等で負担もある事も理解して欲しい。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		
環境部 環境課	斎場管理運営費 (E班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●これから需要が増えていくので、料金の値上げ等も検討してよいかと思います。 ●整備等の支出に対し県内で火葬料が安いし、ある程度値上げが必要では。 ●将来は指定管理者制度を取り入れるべきだと思う。 ●値上げにより収入増が見込まれるし、それにより施設的美観維持や軽易の作業をする人材の確保が出来る。 ●3人体制を4人にすべきではないか。 ●火葬料の見直し(値上げ)を検討してはどうか? ●火葬業務と清掃業務の委託を一本化してはどうか。 ●特殊な委託業務の経費を考えますと火葬料金の値上げが必要かと思えます。業務従事員の増員も必要かと思えます。2～3名へ。 ●使用料金の見直しを行い、一般財源の支出をおさえるべきでは。(例)使用料等:一般財源=5.5 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○火葬料の適正化を図る。料金を他自治体と比較(見直す)。 ○できれば事務員(受付など)1人増員しては。 ○30年もなるので次の施設の事も考えて対応してもらいたい。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		5	市(要改善)		
		2	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
環境部 環境課	環境美化推進事業 (D班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●市職員が民間各団体に積極的に働きかける。 ●「しろくまだより」は市民から読まれていない。 ●環境美化・きれいなまちづくりを行う上で、個人の意識を高めることが第一だと思う。町のため、なにより、子供達のためを思えば、自然に行動にでると思う。そのための活動や広報にも、もっと力を入れるべきだと思う。 ●「きれいなまちづくり協定」中、町内会との協定は見直し(廃止)。予算の増加は望めない事から、事業所・ボランティア団体等へその配分増を考えたいと思います。 ●担当課の自助努力を望みます。 ●しろくまが多くの人に読まれるように創意工夫して下さい。 ●マンネリ化にならないように常に努力して下さい。 ●用水路の清掃のほうがむしろ緊急の課題。この課題が進むよう集中するべき。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○住民自治を考えて、目的はすばらしいので、後は手段を。 ○自分が住む環境を自分で美しくするのは市民として当たり前という意識を醸成する方向で活動すべき。 ⇒ 予算の拡充。 → 市民への啓発UP → 市トップレベルの大事業所への協定の働きかけ</p>
		1	民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		5	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		
環境部 環境課	住宅用太陽光発電システム設置費補助金 (B班)	1	不要(廃止)	市(規模拡充)	<ul style="list-style-type: none"> ●喫緊の課題であり、動機付けの好機でもある。 ●原発の在り様を考える時機に来たと思う。 ●クリーンで安全な自然エネルギーに対する関心が高まっている。 ●平成25年を目途に国が補助を終了しても、市として継続すべきである。 ●太陽光発電システムは、耐用年数の心配や電池の処分等問題点があるものだが、これから増やしていくべきだと考えるので、他の市と同じくらいに助成金を増やしていくべきではないかと思う。 ●市自体が八代市全体のエネルギー目標を設定し、その線に沿って補助金も含めて政策を展開すべき。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○太陽光システム等、自然エネルギーの普及は必要である。 ○個人の住宅の普及は、まだ、限界があり、所得の余裕がある人に限定される。 ○補助金での太陽光システム設置については、当面、国・県の補助金で十分だと考える。優先順位として、公共施設(市役所等)から、太陽光システムを設置し、その後で、個人の設置をすればいいと思う。まず、この予算をすべて、公共施設の太陽光システム設置に使うべきである。 ○広く告知し、市民意識を高める。 ○期限を区切り、○○○戸希望とし、業者に入札をさせる。 ○一戸当たり、1kw当りの補助金を決める。 ○Co2削減につながる市財政圧迫を最小限に抑える。 ○財源は限られているが需要は大きくなる一方なので、市、県レベルで協議し、一戸当りの設置コストを下げる。 ○金融機関と話し合い太陽光発電ローンを低利にする。 ○電力会社運営コストが高すぎる。公共エネルギーのはずなのに庶民目線の経営をしていない。ここにも入札を入れるとコストはかなり下がるハズ! ○現在の補助事業では目標は達成できない。住宅の発電システムに無理がある。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		2	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
		4	市(規模拡充)		
環境部 ごみ対策課	ごみ処理施設管理運営費 (B班)		不要(廃止)	市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●努力の跡が良く理解できる。喫緊の課題は、炉の維持とリサイクルの促進であろう。 ●折角始まったプラスチックの分別ももう少し市民に分かり易い方法を示して欲しい。 ●コストの見直しは、この先もやすべきと思いますが、基本的にはよくやられていると思います。 ●莫大なお金が必要ですので、今後もしっかりと管理をお願いします。 ●ゴミのリサイクル化に今後とも努力してほしい。 ●収集場では、まだ細かな分別方法について周知できていないものがあるので、貼り紙して分かるようにしてほしい。 ●環境部の設置など、執行体制の見直しもされている。新しい処理場建設まで頑張っていたください。 ●新処理場の建設について、八代市民の意見を集約して、市民のニーズ・環境を重視したすごい処理場を建設していただきたい。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○新しい処理場を早く建設する。 ○資源ごみの仕分けを徹底する。 ○排出ごみの再利用の手段を確保する。 ○新しい処理場には、最新の技術を採用し効率の良い処理を行う。 ○関係者の努力は良く分かった。 ○資源ごみの分別化を行う。水俣市並に行った方がよい。 ○市民にゴミに対する意識を高め、資源ゴミを増やす指導を行うべきである。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
			市(要改善)		
		4	市(現行どおり)		
		3	市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
健康福祉部 障がい福祉課	地域福祉基金活用事業 (B班)	4	不要(廃止)	不要(廃止)	<ul style="list-style-type: none"> ●目的はずばらしいが、福祉基金の活用が全く行われていない。 ●利用度が低いのは、執行組織にも問題がある。 ●半額補助もハードルが高い。 ●まずは、福祉基金を廃止して、他の福祉関係の予算に充当する。 ●福祉関係の団体活動については、別途、一般会計より予算化し、全額補助の方向で考えるべきである。 ●ただし、補助金交付要綱や条例等を改正して大幅な補助のメリットを打ち出せば、要改善でもよい！ ●現在認知が少ない。利用されていない。 ●他の事務事業で補助金等あると思います。事業が残ると管理も必要となりコストがかかります。本年度申込が無い事からも廃止すべきだと思います。今がチャンス！ ●過去の実績からみて、他の事業と重複している。基金を別途、重要な活用をすべきである。 ●合併の処理事項であり、現在合っていない。財政的に活用すべきではないか。 ●透明性が確保されていない。その場合は市民平等の原則から言って不要。 <p><参考：他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○NPOやボランティア団体は資金がない。市民が利用しやすいように要綱を変える必要がある。 ○市が進めている住民自治にとっても無くしてはいけない事業だと思う。 ○市民が利用しやすいような事業内容や、啓発等を工夫改善する。 ○利用者が多くなるようにする。 ○寄付された方に使われた内容を報告する。 ○寄付金を取り入れながら基金を残し、市が必要と判断した福祉事業に利活用した方がよい。 ○気持ちとして廃止に近い。
		民間実施			
		市(民間委託拡大・市民協働化)			
		3	市(要改善)		
		市(現行どおり)			
		市(規模拡充)			
健康福祉部 障がい福祉課	総合福祉センター管理運営費 (D班)	不要	(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者が利用しやすいように見直す。 ●利用者の安全を守るため改修、修繕は必要である。 ●耐震調査を実施してほしい。その上で、立地条件も良いので利用の拡大、ますますの有効利用を図ってもらいたい。 ●事業内容等に関しては細部の見直しと市民(特に利用者)に対するの説明を。 ●目的は分かるが、目標を定めて前進してほしい。 ●事業内容の周知が必要ではないか。 ●耐震化を強く望みます(特に母子センター療育事業です)。 <p><参考：他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○市の行政の質、厚みが問われる部分である。心をこめて、形として表して行われることを期待している。
		民間実施			
		市(民間委託拡大・市民協働化)			
		5	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
市(規模拡充)					
健康福祉部 長寿支援課	西松江城老人憩いの家管理運営費 (D班)	1	不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者の健康予防に必要な施設であり、利用者のアンケート調等も行い、市老連等にもPRをしてはどうか。 ●利用の拡大を図るべき(利用地域の拡大。循環バス等の利用)。 ●老人会等への施設のPR ●目的及び手段の充実 ●利用者の増加や使用料の値上げを検討するのであれば、理解を得られる心ある対応が必要と思う。反発されても、伝われば理解してもらえるのではないか？ <p><参考：他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○活用方法の検討 ○施設の役割を明確にして、活用方法の検討。 ○36年間、現状維持でなく、時代に応じた目線で常に改善を要する。 ○一旦廃止して新しい基盤を作って出直しすることを提案したい。「スバ」として整備して出直ししてほしい。
		民間実施			
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
		市(現行どおり)			
市(規模拡充)					

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
健康福祉部 長寿支援課	住宅改造助成事業 (E班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●20万円規模の工事が主流となっているので、不要とまではいかないが、何か他に市民のニーズをとらえていくべきだと思う。ハードの面以外にソフトの面も見直すべきと思う。 ●工事手続きをもっと簡単にして下さい。 ●利用者本人及び家族に制度を理解させる。 ●制度の簡素化を図り、申し込みしやすいように努める。 ●事務的にしない。心を大切にする(利用者の)。 ●申請手続きの簡素化を図る。 ●住民票謄本・市民税納税証明書は、市役所で確認することとし、申請者に添付させない。 ●事業自体の利用が少ない。 ●手続きが複雑である。 ●住宅改造の助成事業が毎年減少しているので、今後は、制度の利便性等を考えてもらい、制度の充実した利用を呼びかけてもらいたい。 ●利用手続きの簡素化。 ●事業の周知をより一層お願いしたい。 ●手続きについても可能な限り、本人負担とならないようお願いします。 ●建物だけでなく他のフォローを(役所の横のつながりで)。 ●手続きの簡素化。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○事業内容としては十分ではないかと思えます。各介護施設との連絡が重要であり、家族の努力も必要かと思えます。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		6	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
	市(規模拡充)				
健康福祉部 長寿支援課	金婚夫婦表彰経費 (E班)	1	不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●表彰することの意味について、もう一度再考してもいいと思います。 ●表彰状に代わるものも考えてもよいかと思えます。又、熊日との共同主催についても再考してもよいかと思えます。 ●公平・平等に実施する。(金婚式を迎えることが出来なかった方にも配慮する。) ●表彰状の一元化(2枚は必要なし)。 ●表彰状が市長と熊日との2つが必要か。1つに両者が連記してはいけないのか。又、記念品のあり方等々について総合的な見直しが必要と思われる。 ●金婚式のあり方を再考し、平等感のある表彰を検討したい(難題ですが)。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○未婚者の方とかに不公平。敬老会でもいいのでは。 ○熊本市方式でやってはどうか。 ○個人の考えは色々あるかもしれませんが、現代高齢化の時代に於いて、祝福出来る機会が多いのも又良しと考えます。予算の使い方には、少々考える余地があり、老人会等、ボランティア活動を行って老人の方々への予算も増額して頂きたい。 ○金婚式の表彰に記念品(額縁・のし)等を加えてもらいたい。 ○金婚夫婦表彰式での式典に、秀岳館の雅太鼓も参加してもらい、より良い表彰式にしてもらいたい。 ○夫婦どちらかが死亡している場合でも何らかの形で夫婦片方の人も表彰の対象にしてもらいたい。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
	市(規模拡充)				
健康福祉部 長寿支援課	長寿者祝経費 (B班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●長寿祝金は続けるべきである。金額は少ないが、希望を与えるべきである。 ●最高齢者の表彰は止める。 ●祝金1万円は継続する。 ●資金は福祉基金を充てる。 ●基金(2億円福祉用)を流用。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○それプラス家族の方への感謝等に報いる記念品等は如何か。 ○敬老の意味としては、現在及び来年度予定の祝経費は少なすぎる。 ○単なる財政面だけの規則制定で、当事者の意見等の配慮が足りない。 ○100歳になった人には5万円(ギフト可)プラス表彰状を贈る。 ○最高齢者については、1回のみとする。 ○予算については福祉基金他、可能である。 ○規則や規定については、これから始まる住民自治の方向で、当事者の意見を聞く。 ○1万円は少ないと思う。 ○最高齢者に対するお祝いはなくてよいと思う。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		3	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
	市(規模拡充)				

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
健康福祉部 こども未来課	地域子育て支援センター事業 (A班)	1	不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●予算の効率的活用が必要です。お金の丸投げでなく。 ●関係部署は足を運んで現場に行くべきです。現場の声を聞くべき。 ●意欲的な活動を期待します。 ●個所数の見直し(減) ●費用と効果の比較が見えない。 ●全て私立に委託したらどうか。 ●子育て支援は必要であるが、事業内容等精査(事務的にも)をやってもらいたい。 ●実績報告に対する内容審査等、市の指導をもう少し徹底すべきと思われる。 ●各センターの事業の稼働量に合った予算措置を考える。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○公立1つを民間委託 ○事業委託者としての市(自治体)の役割・関与があいまいである。 ○支援センターでも、保育資格を持つ保育士さんの活用は出来ないものか。これからは、ひろば型に移行された方が望ましいかとも考える。 ○旧八代市で、子育て支援センターが4つスタートした時、これは全国的に見て(人口密度的に見て)、たいへん多く珍しかった。支援センターのない、あるいは少ない所では、民間の主任児童委員さんetcが中心となって、子育てサークルをたくさん誕生された経緯もある。もっと民間を活用していいのではないだろうか。
		1	民間実施		
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		5	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		
健康福祉部 国保ねんきん課	納税奨励費 (C班)	1	不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●納税課で出来れば。 ●収納が落ちない様な努力。 ●相談員制度とコンビニ収納等、多面的方策が良い。 ●市税の事務業務を一本化する。 ●コンビニ振り込みなどを導入する。 ●口座振替制度を一本化する。 ●高齢対策では、社協などと安心サポート(権利養護事業)を地域包括などと実施する。 ●納税奨励金の支払いや相談員の業務を1課(納税課)でやったら良いと思われる。(一本化する) ●口座振替の納税者の増加促進をはかるべきである。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○コンビニ振込みのシステム構築・移行の為、増額希望。 ○相談員のスキルUPを望む。 ○円滑な収納システムを早急に必要。 ○各税の一本化の必要性をcheckしてほしい。
		1	民間実施		
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		
健康福祉部 はつらつ健康課	水道施設設置補助金 (C班)	1	不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●早く実態の把握をすべき。 ●受益者の負担をなるべく少なくなる様に。 ●はつらつ健康課と水道局の一本化(水道局で持つ)と施設設置補助金は続けてほしい。中山間地域には組合立の水道事業は沢山あるが、組合員の負担で継続している。補助金制度のPRも必要である。 ●現状把握と長期的な施策を検討することが早急に必要である。 ●規則がH17年に出来ているが、6年たった現在変更する執行体制の見直しが必要である。 ●複数の課で行っているのと統一性がとれないので、効率化する必要があると思う。 ●集落などの人口分布・調査などを行い、データづくりをしてもらい、それを行うことによって、施設設置重要度がわかるので、早急に取り組んで欲しい。 ●窓口と執行体制について、一元化する。 ●交付規則について、全市の対象組合の所在地・数などを調査する。 ●交付規則の交付対象を従来継続と新設に分け、個別設置と集落設置の場合の費用に、費用対効果を盛り込んだ運用にできるよう、制度・規則を見直す。
		1	民間実施		
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		5	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
健康福祉部 泉支所市民福祉課	歯科診療所費 (A班)		不要(廃止)	市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●地域住民の方々のより一層の利用を促進されるよう努力が望まれる。例えば、予算を最大限活用しての機器の買換え。 ●設備の老朽化により診療が困難になった場合は、乗合タクシー、福祉バスなどを利用して送迎するなどの方法に切り替えられてはどうだろうか。 ●現在、毎週行われているが、月2回程度の診療という検討もあるのではないか。 ●過疎延長6年間ということであるので、現行どおりでお願いしたい。※6年後を目途で再検討も必要かと思います。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○費用と効果のかけ離れが大きい。 ○過疎地域自立特別措置法に従っているのであれば、現状維持もやむを得ない。 ○今後は、通院のための乗合タクシーを充実させる等の事、真剣に考えて欲しい。 ○事業内容の効率化を考えてほしい。 ○住民の方の生活で現状維持はやむを得ない。 ○設備機器も古くなっているため、新規を考えてほしい。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		3	市(要改善)		
		4	市(現行どおり)		
商工観光部 商工振興課	雇用促進対策事業 (B班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●商工振興課の一角に過ぎない所で終わっている。 ●基本的に資格取得を目指す方々を増やす努力を欲しい。市民に分かり易い方法を考える姿勢が必要。それがひいては、地元就業に繋がっていくと思われる。 ●必要としている人に確実に情報が届くよう、ハローワークの窓口に行く前の段階でこの制度を知ることができるようPRのし方を工夫してほしい。 ●勝ち組の上から目線でない事業策の策定と案内が必要。 ●市民として有難い助成金とは思いますが、利用者が少ない事を考えると、手段・手法の徹底がまだ足りない様な感じがします。 ●ハローワークさん他、就職支援団体への協力要請が必要。 ●国の給付金に任せられた方が良い気がします。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○予算と実態の整合性が理解できない。失業者にとって本当に必要な事業(助成・その他)なのかという点で疑問である。国や他の事業との重複を整理する必要がある。 ○まず廃止して、雇用促進にとって必要かつ効果的な方法を練り直して、再度、事業を立ち上げて欲しい。 ○八代に必要な雇用促進制度をもっと独自に設計して、もっと予算をかけてやり直して欲しい。国の支援の後づけはやめて欲しい。 ○ハローワークを活用した方が良い。 ○行政として積極的にこの事業を進めたいという姿勢が見えない。形式的に行っていると思う。 ○事業の内容が不徹底である。 ○求人側の対策に費用をあるべきである。 ○時限的な対策で終わるべき。 ○雇用促進対策事業は、何らかの形で継続して欲しい。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
1	市(規模拡充)				
商工観光部 観光振興課	日奈久温泉観光振興事業 (E班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●日奈久の歳時記を盛り上げること。 ●今後も継続して支援する。(活性化行程表の作成) ●おもてなしの「心」感動あるサービスの提供を工夫して欲しい。 ●旅館のおもてなしの改善。 ●企画会社のみでなく、直接団体からの申込(15名以上)があった場合もなんらかのサービスが必要。 ●JRAウインズからの交付金の使途については、ソフト事業にも使用できるよう、JRAと協議をすべき。 ●地元業者の横の連携が必要。 ●市の事業として日奈久の活性化は非常に大事な事業であるが、宿泊客の増加対策も充分ではないと思う。 ●行政と旅館業者の話合いが大事。ツアー客を呼び込めるだけの材料を提供する(オリジナルの料理等)や接客態度(おもてなし)の改善等が必要であると思います。 ●旅行業者に特典があるよう地元市民にも日奈久の観光振興を図った団体客への補助金などを考えられてはと思います。ツアー客だけの特典だけでは地元を知るといった機会が損なわれるのではと思います。 ●接待の仕方など(もう一度来たいという気持ちになって帰ってもらいたい) ●25年度からのことも考えて <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○期間を延ばして、もう少し市(行政)や旅館の努力をみたい。いろいろアイデアが出ているので是非もう少し予算を増やせないか。 ○本事業を旅館組合と協働化し、25年度以降も継続すべき。
			民間実施		
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		5	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
1	市(規模拡充)				

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
商工観光部 八代ブランドごころ よか課	八代ブランド戦略 関係経費 (A班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●他の多くのまちづくり事業との連携を図る。 ●事業の優先順位を検討する。 ●重点事業の絞り込み。 ●烏合の衆にならないように。 ●交通弱者への配慮が欠けている。 ●人口減少に歯止めをかけない限り無駄な事業になる。 ●「投資受入れ」：資本の流入や就業機会の確保、産業の振興につながるような取組み。 ●八代には顔が見えない。キャラクターがない。 ●採算不明の事業が多い。 ●事業を精選して費用対効果が表れるものに限って行うべし。 ●責任体制(事業の)の確立 ●早期の評価もきちんと行うべし(早期に) <参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○物産・特産品を重点的にということでしたので、まずは、絞り込んで展開していただきたい。 ○多様な声を反映させる仕組み、組織づくりを心がけて欲しい。 ○ずっと八代で育った方は、“八代には何も無い”とよく言われますが、外から八代に来た者にとっては、“八代はおいしいものにあふれている、素晴らしいところ”です。外部の声をたくさん取り込みながら、身のある事業をしていただきたいです。 ○坂本も地域活性化や九州縦貫道貫通の時、通過地点ではなく活性化につながればと頑張りました。意見にもあったとおり他団体とその目的を共有して、しっかり頑張つて貰いたい。 ○事業内容からみれば、大変厳しいように考えられ、4人での仕事は頑張りが必要と思われる。大いに期待しているところです。絞り込みも必要ではないか？
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
		2	市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		
農林水産部 農業生産流通課	農作物防除対策 事業 (A班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●自然環境の保全の面からすれば大いに大切な事業と思えますが、発想を一步外に向けてもらいながら、事業の内容啓発の方法を改善すればより良い事業が出来るような気がします。 ●協議会への出資比率の見直し(72万という金額ではあるが、50%からもっと少なく)。 ●防除暦・カレンダー等、農業従事者にとって本当に毎年新しく作成する必要があるのか疑問である。 ●協議会の活動が次年度にどう反映されているのか、わからなかった。 ●課題に対して勇気を持って改善の取り組みをしてほしい。 ●協議会内に埋没するのではなく、行政独自の方向性を市民の目線で頑張してほしい。 ●市の事業予算額は是。予算の執行について、科目流用は、良いが赤字にならないよう指導注意が必要。 <参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○農協・漁協の圧力に屈服した事業に思える。 ○業務委託できる事業である。 ○協議会のメンバーに市民の代表を入れる。 ○協議会の活動に市民を参加させる。 ○予算の中で負担金が繰越金と同額位の予算は、一考を要すると思われる。
		1	民間実施		
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
農林水産部 農業政策課	担い手育成総合 支援事業(八代市 担い手育成総合 支援協議会補助 金) (D班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●農業は八代にとっても国にとっても重要な継続させていくべき産業。意欲ある者が起業し易いように制度に改善が必要である。 ●地域農業発展と担い手育成は、今後も重要課題だと思う。これからの人の事をこれからの農業を安定に持って行く為に、多方面からの意見をより多く取り入れ事業の効率化を。 ●事業の成果効果を果たす。 ●「補助金ありき」に甘んじないで常に自助努力に努める。 ●時には市民目線に立つことも必要ではないのか。 ●国の制度で窓口を設ける為の事業費であるから、あれこれコメントできる代物ではないでしょう。しかしながら、農業を基幹産業として認めている八代市がするならば、毎年、必ず国に採択されるように、H22年度の反省を十分に行って取り組んで下さい。 <参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○一般会計の持ち出しを増やしても本当の意味での担い手育成を図ってもらいたい。(補助事業の範囲を超えてでも)。 ○未来の八代の最大事業でもあり、人材育成の意味でも予算を付ける。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
		2	市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
農林水産部 農業政策課	土壌分析診断事業 (E班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●PRを実施して、土壌分析をひろめる。 ●理解されやすい分析表の作成(大切なポイント)。 ●この分析診断書を充分理解出来ず、効果が発揮できない。 ●分析後、診断書を発行するだけでなく、口頭による丁寧で判り易い指導が必要。 ●分析件数の増加を図る。 ●市民の家庭菜園等の分析指導を推進する。 ●最近では農家だけでなく、一般家庭の土づくりが盛んになって来ているし、分析等の広報活動を充実し、分析診断事業の拡充を図り、指導にも力を入れてもらいたい。 ●検査だけに終わらず、後のフォローが大事。 ●JAと話し合って相談員の方の相談日等をきめ、されたらどうか。 ●業務の一貫性がない。JA、試験場などの機関へ委託が必要かと思える。改善センターへの移転はイメージに合わない。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○予算の規模から考えるとこのまま分析の補助をすることに限定してもよいかと思えます。 ○分析件数を増やすよう努力して下さい。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		5	市(要改善)		
		2	市(現行どおり)		
農林水産部 農地整備課	排水機場維持管理事業 (C班)		不要(廃止)	市(規模拡充)	<ul style="list-style-type: none"> ●大事な事業ですので、ぜひ規模の拡充を。 ●冠水時を平常時にもどす時間を早めるためにも、増設等を考慮すべきである。 ●想定外の雨量等があることも考えて、生命・財産に係る必要な施設である。 ●近年の降雨形態の変化で集中豪雨が頻発しており、排水能力アップの為、増設すべきである(住宅地・農地・公共用地等の安全確保)。 ●流域住民(上流・中流・下流)のゴミ問題に対する関心を持たせる為に、あらゆる方法で啓発すべきである(広報媒体の利用)。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○国や県に地産地消・日本又は八代の農業を守る為、補助金確保に頑張ってください。 ○市民の不法投棄根絶の為の努力に頑張ってください。 ○市民のモラルの問題は、市民が責任を負うべき! ○ゴミの現状を縦割りではなく、市役所内の横との連絡(情報を共有)しながら、改善して行って欲しい。特に、ごみ対策課・環境課ともリンクして、市民に啓発すべき。 ○新規に作る訳にはいかないようです。きちんと今まで通り進めてもらい、私達市民の生命・財産を守るべき。 ○メンテナンス等を定期的につきちんと行なっていただきたい。 ○新たに作る事も視野に入れ、自然災害を未然に防ぐ為、あらゆるアイデア・活動等を他の事業と連携をとり、アピールしてもらいたい。 ○市民全体への冠水地域の周知徹底をして下さい。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		1	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
3	市(規模拡充)				
農林水産部 農地整備課	土地改良施設維持管理適正化事業 (C班)		不要(廃止)	市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●今後老化による補修が多くなると思っていますのでしっかり対応を。 ●老化が進む中、排水運転が出来ない場合、市民の生命、財産への被害が心配されるので、定期的な整備補修を行ってほしい。 ●機械のメンテナンス料に市民の出すゴミが原因である事も伝えて欲しい。 ●最悪の災害を考えても立地、機械等の建替えのシミュレーションも考えながらの維持管理をして下さい。 ●必要な施設である為、現行予定に従って事業を進めてほしい(農作物、住宅等の浸水対策にはなくてはならない施設である為)。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○農業水利施設という考えでなく、生活排水、雨水排水などを全面に打ち出し、防災、洪水、下水道事業と一体となった計画の見直しが必要。 ○防災の中で遊水地を含めて検討する。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		1	市(要改善)		
		4	市(現行どおり)		
	市(規模拡充)				

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
農林水産部 農地整備課	市内一円土地改良整備事業 (C班)	1	不要(廃止)	市(規模拡充)	<ul style="list-style-type: none"> ●市内全域を見て、要望箇所について精査(現地調査)して、なるべく多く対応して欲しい。 ●各支所毎の事業要望を大・小に限らず、多く取り上げて整備に努めて欲しい。 ●土地改良組合のない校区でも未だ未だ土地改良が不十分の場所が多く残っているので、予算等の増額をお願いして、土地改良整備を拡充してもらいたい。 ●原材料支給による地元施工は100%実施してもらいたい。 ●大規模の拡充は疑問に思うが、現在の状況では拡充するのが得策である。 ●要望を受け入れられなかった件に関して、その方(その地域)へのアドバイス・フォローをきちんとしてほしい。 ●1mの単価の安定性を確保出来るようにしてほしい。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○御苦労をおかけしますが、宜しく。 ○国・県からの補助事業活用に期待。 ○本来、必要な整備に重点を置き、優先順位を考えてやって欲しい。 ○八代の農業をもっと発展させる為の努力、休耕田の利用・再発展を望みます。その計画も是非来年度からも予算を付けてでも実施して下さい。</p>
		2	民間実施		
		3	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
		5	市(現行どおり)		
		6	市(規模拡充)		
農林水産部 水産林務課	五家荘やまめ中間育成施設管理運営費 (A班)	1	不要(廃止)	市(民間委託拡大・市民協働化)	<ul style="list-style-type: none"> ●やまめ振興会の自主発展を市は促進するように努めるべきであろう。 ●地元の活性化は地元中心に行ったほうが良い。 ●地元泉町の地域の人たちと協働・連携の方向へと進んでもらい、市の負担の軽減に寄与するように。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○現状から段階的に移行期間を設ける。 ○一時、休止するなどして、民間への全面切替を進められた方がよいのではないか。やまめ育成に関しては、200万かからない事業ではあるが、五家荘の観光振興全体にかかる経費を鑑みても、地元の自助努力に期待したい。 ○民間移管を考える必要あり。 ○稚魚購入も検討したら。 ○現在の内容の見直し。放流場所・放流数。 ○多角的販売方法・開拓。 ○放流実績が欲しい。</p>
		2	民間実施		
		3	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
		5	市(現行どおり)		
		6	市(規模拡充)		
農林水産部 水産林務課	美しい森林づくり基盤整備交付金事業 (D班)	1	不要(廃止)	市(規模拡充)	<ul style="list-style-type: none"> ●地元の木材の使用を奨励する事業と合わせて、更に整備を進める。 ●市の7割を占める森林の整備育成は重要な行政の責務である。国・県の補助事業の活用はもちろんの事、その拡大を図り、一般財源での取り組みも拡充してもらいたい。(山地災害防止の観点及び林業振興からも。) <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○限られた財源で効率的な事業を行う。 ○財源確保のため、国・県に積極的に働きかける。 ○必要な所と不必要な所の見極め。利用者の目線で事業の効率化を。 ○国・県の補助事業活用に期待します。 ○頑張ってください。</p>
		2	民間実施		
		3	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
		5	市(現行どおり)		
		6	市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
農林水産部 水産林務課	治山事業 (A班)		不要(廃止)	市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●限られた財源の中で難しいと思われるが、住民への被災の予防をうたっている事業であるなら、等高線による判断だけでなく、適確に危険箇所の把握だけでもお願いしたいものである。 ●事業計画の立案過程の説明が欲しかった(要望)。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○事業のやり方を前例にとられるのではなく、民間、ボランティア、方法の工夫など積極的にやってほしい。 ○環境保全についても横のつながりを密接にしてほしい。 ○電子入札制度を導入する。 ○予防治山・保全業務への努力 ○市の全ての土木工事の優先順位を決めること。 ○八代市は特に山間の面積も広く、災害発生予防、荒廃が進まないようにしてもらい、市民の生命・財産を守ってほしい。 ○市民生活に直接かかわる部分については、補助金を当てにするまでもなく、一般財源を充てても行うべきである。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		2	市(要改善)		
		3	市(現行どおり)		
		2	市(規模拡充)		
農林水産部 地籍調査課	地籍調査事業 (A班)		不要(廃止)	市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●事業主体は補助事業であること。ただし、年度予算により補助額に変化が出てくるので、その対応を十分やってほしい。 ●事業規模が大きく、どう考えていけばよいか不安だったが、一般財源の80%は翌年返ってくるので安心した。 ●各委員さんからの意見にもあったようにこの調査効果を明確に分析し、明文化するなどきちんと活かしていただきたい。 ●この事業は止めることはできないので、補助事業の範囲内で進行されるように努力願いたい。 ●安全に作業を進めて下さい。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○厳しい財政状況の中であるので、あまり急ぐ必要はない。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		1	市(要改善)		
		6	市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		
建設部 土木管理課	交通安全施設整備事業 (B班)		不要(廃止)	市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●安全安心を守るために今ある予算の確保は必要。 ●要望数と修繕・工事等数の表は、全支所の地域審議会でも知らせてほしい。 ●要望がなくとも改善箇所は、相当件数あるように思われます。 ●要望受付の窓口を明確にする。 ●交通安全の観点から必要。 ●交通事故撲滅は、すべての人々の願いです。今後共よろしく願います。 ●拡充出来る様であればお願いします。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○道路の安全に対する要望については、100%以上の達成率で、データだけを見れば予算は十分すぎると考えられる。 ○道路維持事業と交通安全施設整備事業は、現実として重なりあっている。 ○本来に必要な交通安全に関する修理数がどのくらいあるか、示して欲しい。その上で予算を決めるべきである。 ○道路維持事業と交通安全施設整備事業を統合して、無駄を少なくする努力が必要だと思います。(ラインを引く、道路補修等は一体化しているから) ○先ず事故防止のソフト面。関係者(公安委員会・市政協力員等)との会議を年に一度は開催すべき。 ○随意契約が183と多いので、これを公平・透明にやれる体制が必要。 ○道路建設と維持管理は一体であり、建設課と維持管理は統合すべきである。 ○建設と維持管理の区分は分かりにくい。窓口を一本化し(電話等)、分かりやすい行政とすべきである。 ○高齢化による事故の増加、自転車事故への対応。 ○充足率は100%以上となっているが、本来は人命にかかわることなので、もっと予算の増加があてい。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		3	市(要改善)		
		3	市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
建設部 土木管理課	市内一円橋梁維持管理経費 (E班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●随意契約をもう少し減らして、入札を増やして下さい。 ●維持管理の長期的なビジョンもあるとよいと思う。 ●橋梁数からみて、予算が少ないのでは。 ●効率的なパトロール体制の見直しをお願いしたい。 ●維持管理としての事業であれば、工事予算に無駄があるのではと思います。管理事業経費であれば充実した予算の使い方があるのではないかと思います。 ●協力体制を整備して、パトロール体制の強化を図る。(民間会社・地域の方) ●橋梁の橋種別台帳を整備すること。 ●徹底した調査体制を整備すべし(民間等組織を活用した)。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○15m以下の点検パトロールの強化を。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		5	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
建設部 土木管理課	橋梁長寿命化修繕事業 (E班)		不要(廃止)	市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●しっかり予算確保しながら、計画を進めてほしいと思います。 ●パトロール体制の強化、情報の集約化を図る。 ●橋梁計画を着実に推進(実行)してほしい。 ●点検に見落としが無いようにしっかりと。 ●補修・修繕は、将来の予算縮減となる重要な事業である。 ●計画を着実に実行できるよう予算確保の努力をお願いします。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○パトロールに民間だけでなく、町内会長などをお願いしては、特に15m以下の場合。 ○事業計画としての充実した実行と、将来に於ける安全面を全面にお願いしたい。点検パトロールを是非充実して頂きたい。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		1	市(要改善)		
		4	市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		
建設部 土木管理課	市内一円道路維持事業 (D班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●全市のパトロールを実施せよ。 ●住民自治開始後は、校区と話し合い充実していく。 ●民間の意見、バス、タクシー、その他をこれまで以上に活用し、細部の見直しを。 ●体制の強化。「計画的なパトロール」について、全市地域を網羅した体制作りを努める。 ●計画的なパトロールの実施について、路線バス、タクシー業界、宅配さんとの体制の強化、ネットを望みます。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見> ○広域の為に市民の声が必要。 ○予算内で最善の結果が上がるよう努力をお願いしたい。 ○数ある要望の中で優先順位は何か明確になることを希望。 ○道路は生活の基盤です。維持メンテナンスは必ず右肩上がりで増加するので、予算の確保・拡充が第一です。 ○パトロール等、結果について責任の発生しない領域は市民協働できると思いますが、危険ヶ所のパトロール、施行等について重大な責任が発生する可能性がある領域は行政の責任でしっかり行うべきでしょう。全ては予算の確保！ ○維持に対する要望に対して3割程度しか対応できていない。 ○計画的なパトロールの実施が旧2町3村に対して充分と言えない。 ○計画的なパトロールの実施は、職員だけでは限界があり、その道路を利用する住民が一番適任である。 ○「住民自治による地域づくり」と合わせた対応を望みます。</p>
			民間実施		
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		3	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
		2	市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
建設部 土木建設課	市内一円橋梁改修事業 (C班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●橋梁改修事業の予算については、管理課の申請で行うのであれば、管理課と建設課の役割が不明確になっているので、一体化する。 ●予算化の中で実施予算で作成し、調査費・改修費として計上するように組換をする。 ●橋梁の現状把握を実施すべきである。(複数年度に亘っても、コンサルタントによる調査も必要である。) ●改修を行う基準を提示し、優先度の基準などを明確にし、効率良い事業にすべき。 ●仕分けしなければならない点が明確ではないので、事業内容をよくわかるように提示することが必要である。 ●様々な点で精査していただき、必要な所に予算をまわし、連携をよく取り、これからの事業へ活かして欲しい。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○年1ヶ所では先はどうなるのか、との心配もあります。 ○橋梁の架替えを必要とする物件が多くあるので、予算の増額につとめ事業を拡充してほしい。 ○小規模の橋についての調査をやってほしい。工事予算の残についてのつかいみちを検討されたら？
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		3	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		
建設部 土木建設課	市内一円道路改良事業(単独) (D班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●人口減少、税収減、東日本災害等を考えると、事業内容の検討が必要。 ●車社会の道路からバリアフリー道路の検討も必要。 ●広く民意を聞き、分かりやすい答を出す。 ●道路を単に物流、交通のための空間としてではなく、多機能を持った公共の空間として今後考えてほしい。そのために歩行者、生活者にも配慮した道路行政、そのために予算を作してほしい。 ●将来に向けての展望をきちんと持つ。 ●市民の意見をより多く取り入れ、交通面の充実からより細かく確認を。 ●既存市道(土木管理課担当)の維持・メンテ費用は何もしなくても今後増加する。土木事業全体の予算が抑制される中では、改良事業の規模縮小は不可避。選択と集中をもっと明確にして継続を！ <p><参考:他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○限られた予算の範囲で優先順位などで対応、工夫されていると思います。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		6	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
建設部 土木建設課	市内一円河川改修事業 (A班)		不要(廃止)	市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●市民生活に係わる準用河川や、小さな川等山間地、平野部で色々大変だろうと思いますが、限りある予算で大きな仕事をやってもらいたい。 ●住民のニーズがきちんと反映されているか、河川改修に関しては、透明な事業決定がなされているものと信じたいと思います。 ●緊急性の判定及び地域のバランス等を考慮願いたい。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業決定にあたっては、透明性の確保に精一杯努力してほしい。 ○随意契約は、市民から信頼される方法を。 ○事業決定においても市民事業仕分けの考え方を導入してほしい。 ○電子入札制度を導入する。 ○優先順位の高いものに絞る。 ○議員の圧力に屈しない。 ○市の一般財源を用いての事業なので、一層の主体性が望まれる。 ○事業の手続(立案から決定)の透明性が求められる。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		3	市(要改善)		
		4	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
建設部 土木建設課	市内一円河川維持管理事業 (A班)		不要(廃止)	市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●安全対策の指導に留意していただきたい。 ●市民の安心・安全・財産を守るために、又、作業者の安全も守りながら、業務をやってもらいたい。 ●対応箇所が増えていくであろう中で、もっと、予算化出来るといいのですが。当面、現行どおりで。 ●作業終了の確認を確実に行ってほしい。 ●住民のサービス精神に何らかの配慮を。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○委託にあたって安全に手落ちがないように。</p>
			民間実施		
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
			市(要改善)		
		6	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
建設部 土木建設課	市内一円都市下水道改良事業 (B班)		不要(廃止)	市(規模拡充)	<ul style="list-style-type: none"> ●予算措置に対する財政課の理解が必要。 ●環境の向上に必要である。土木課全体での予算措置にこだわらず、用排水整備の単独予算の増加が必要。 ●住民の生活に密接に関連するものであり、下水道整備は計画的に進めてもらいたい。 ●八代は蚊が多いところで有名である。この悪名をなくすためには、下水道整備と管理が一番必要と思う。 ●基本的インフラ整備なのだから最低限のラインを決め、期限内に片付けてしまう事。 ●昨今の異常気象を考慮し、降雨の想定値を上げて計画的に事業を推進すべき。 ●八代市内全体のポンプ(排水)の点検と維持管理を徹底して欲しい(想定外の降雨に対応)。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○道路事業等の関連を十分考慮し、計画的に事業を進めてもらいたい。 ○確実に整備してほしい。 ○水路に上がり段をつけ、小動物にやさしい設計にしてほしい。人が落ちた時にも水路から上がることが容易になる。 ○現在の地元要望優先で実施するのであれば、状況で予算が左右されてしまう。 ○他の事業との兼ね合いもあるが、10年～20年幅での整備計画が必要である。 ○農業振興や下水道、他の整備計画と併行した整備計画を立てるべきである。 ○いずれは、管理事業プラスαになるような構想を考えて欲しい(素人の考えです。)</p>
			民間実施		
		1	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		2	市(要改善)		
		4	市(規模拡充)		
			市(現行どおり)		
建設部 土木建設課	市内一円都市下水道維持管理事業 (B班)		不要(廃止)	市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●水量確保が必要と思う。 ●行政として、環境課、建設課でなく、市の企画調整として、全体的に取り組むべきである。 ●市全体として、八代市の環境問題について、計画的に年に1～2回程度話し合いを進めるべきと思う。 ●下水道に清水を僅か流すことを工夫して欲しい。 ●環境面を考慮し拡充して欲しい。 ●しゅんせつの廃土処分を検討して欲しい。 ●大量の水が必要になりますが、汚いが土砂が少ない川は水で洗ってみるのも1つの方法だと思います。 ●快適かつ安心安全な市民生活に必要な事業と思います。今後共よろしくお願いします。 ●修繕は、今後減少するが、環境面での地元からの要望が増える傾向にある。 ●下水道改良事業を計画的に行う中で、この維持管理事業の効率化を図って下さい。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○生活の環境向上の為に必要であるが、予算が少なすぎる。 ○市全体の予算を眺めれば、この位の予算の倍増、3倍増は可能であるとみる。 ○結い精神で、せめて自分の身の回りは自分で整備するべく努力したい。</p>
			民間実施		
		5	市(民間委託拡大・市民協働化)		
			市(要改善)		
		2	市(規模拡充)		
			市(現行どおり)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
建設部 建築住宅課	政策空家解体工 事 (C班)		不要(廃止)	市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●解体家屋対象物件の入居者の住替を積極的に進め、当該事業を進めて下さい。 ●防災・防犯対策の為に、暫く予算の処置をして下さい。なお、解体跡地の環境整備にも努めて下さい。 ●退去されないと解体出来ない為、他団地への住み替え案内は勿論のこと、入居者への譲渡も検討の枠の中に入れてほしい。 ●生命の危険を感じられ、不衛生等の問題がある点は、特に配慮して行ってほしい。 <p>＜参考：他の評価に区分された委員の意見＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○解体物件の危険性(建物・地域住民の安全性・衛生面・防犯など)を考慮し、他部署との体制の見直しが必要。 ○事業の仕分け内容が提案側が明確にされていないので、はっきり理解した上で、提案してほしい。 ○まとめ役の行政改革課としても、事業仕分け対象として内容確認していただきたい。 ○必要性に応じた努力が必要なのではないのか？ ○財産・生命を守るため、早急な対応を願う。 ○解体が必要な戸数のきちんとした状況確認が必要。 ○説明者の認識の欠如があり、本来の主旨が分からなかった。(アピール不足) ○他の課との連携が大切である。(単独の課などでは無理がある。) ○安全・安心の生活の基本の為、加えてもっと努力を。予算も同じ。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		2	市(要改善)		
		2	市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		
建設部 建築住宅課	法律相談・訴訟関係経費 (C班)		不要(廃止)	市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●人事異動後でも上手く回る様にして。 ●収入未済の解消に努めてほしい。 ●徴収員の安全性を確立し、法律家との連絡調整もスムーズにいく体制を整えて下さい。 ●目標達成の為、訪問徴収は最も効果的であろうと思われる。(夜間訪問に対する配慮が必要。) ●悪質滞納者に対しては、十分説得してもらいたい。 ●職員の安全確保の為には、専門機関との相談体制を作っていくべきでしょう！ <p>＜参考：他の評価に区分された委員の意見＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特殊な業務になると思われるので、専門的な人の育成を頑張ってもらいたい。 ○効率のよいシステムを構築してほしい。 ○行政サービスは受け身でなく、自らが動かないと対応がうまく出来ないのではないのか？ ○早急なマニュアル整備・研修などを行ってほしい。 ○法的な処置が必要な場合は、法的手続きの専門家を積極的に活用する。 ○未納者に対する情報収集は、生活・福祉の観点から、地域民生委員・地域包括センターとの連携が重用である。 ○支払い能力がある人の未納者に対する区別を明確にし、法律関係・警察との知識を得て、マニュアルを作成する。 ○徴収の前提である利用(使用)契約を結びなおす必要がある。 ○税の納付に対する平等感を損なわない活動が必要で、弱者からの徴集が主体にならないようにする。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		2	市(要改善)		
		3	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
建設部 建築住宅課	公営住宅ストック総合改善事業 (A班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●市民のニーズの分析を細かに行ってもらいたい。 ●入所の条件等のチェック体制を見直し(優遇の場合も含む。)してほしい。 ●家賃額を決定するのは国の計算方法に基づくとのことだが、(あまりに民間とかけ離れているような場合は)八代市独自の決定方法があってもいいか。 ●「住」環境の整備というデリケートな問題なので長寿命化計画の実効性に期待したい。 ●入居のニーズは支援を要する人に配慮したものであってほしい。 ●より多くの希望者の願いがかなえられる方法を考えてほしい。 ●弱者の立場の人には手助けは必要であります。民間を圧迫しないためにもよりきめの細かい施策が必要になってくると考えられます。 <p>＜参考：他の評価に区分された委員の意見＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需要の推移をしっかりと見極めて入居待ちを少しでも減らす努力をして下さい。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
		3	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等		
建設部 建築住宅課	施設整備修繕 (B班)	不要(廃止)		市(民間委託拡大・市民協働化)	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の硬直化が見られる。 ●公営住宅の運営については、他の事業所にまかせたほうが効率がよい。 ●公営住宅全般の政策について、公営住宅の充実・建設については、高齢社会に対応した政策を市が取り組む。しかし、その運営・修理については、使用者のニーズや効率を高める方向で、民間に委託する方向で住宅政策を統合して欲しい。 ●建築ではなく福祉課の仕事。福祉政策全般を見渡す中で、抜本的な改善策を考えるべき。市営住宅の統合等を考えねば、建築住宅課だけの仕事ではない。 ●施設整備修繕については、全て民間に委託すべきである。 ●将来的な人材活用を考慮した場合、民間にまかせるべきである。 <p><参考：他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○現有施設に於ける明確な修繕費用の論議をしなかった。 ○家賃の算定基準の見直し。 ○バランスシートの明確化。 ○老朽化住宅の建替えの検討。 ○事業予算の明確化が必要。 ○畳取替整備事業は、農業振興の課の事業だと思う。 ○収入や年齢等に制約があってもよいのではないか。 ○修繕の予算は、今くらの額を保っていくべきと考える。 ○経済的に弱者であられる比較的高齢の方々の住居なので、修理しながら出来るだけ長く施設を使う様にすべき。 ○市営であるからには、家主である行政が行うべきだと思います。 ○さほど無駄使いをされている様には感じませんでした。 		
		民間実施					
		3	市(民間委託拡大・市民協働化)				
		3	市(要改善)				
		1	市(現行どおり)				
			市(規模拡充)				
建設部 建築指導課	民間建築物耐震診断事業 (E班)	不要(廃止)		市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●市民へのアピール方法を改善すべき(耐震化について) ●現状のままでは、これまで通りの結果しか期待できない。 ●抜本的な事業の見直しを検討するべきでは。(例：補助率をあげる・既に診断を行なった者には、その差額を返還する等) ●市民の耐震への意識付け。 ●市から市民へのPRの強化 ●H23年度予算の増加が不明です。 ●市民周知に不十分。ダイレクトメール等に工夫をする。また、広報紙にも理解されるようにポイントをまとめて掲載する。 ●市民への周知の方法が不十分。 ●診断費用・改修費用・個人負担について、概算で知らせる必要あり。 ●東日本大震災で市民の関心は高まっていると予想され、もっと丁寧・親切なPRが必要。 ●改修が増えれば安全な住宅が増え、建設業界も潤い、経済振興にもなる。 ●制度自体は今後の震災対策として大事ですが、市民に対してのPR等が足りないし、広報活動に力を入れてもらいたい。 ●広報活動について市報をより多く活用する。 ●ダイレクトメールの後の補完(確認)。 ●診断後の改修費用等の補助金等の活用を説明して、積極的に取り組んでもらいたい。 ●本来は自己負担でやるべきものであろうが、高齢化でなかなか進まないと思う。 		
		民間実施					
		7	市(要改善)				
		市(現行どおり)					
		市(規模拡充)					
建設部 街路公園課	市内一円公園施設整備事業 (C班)	不要(廃止)		市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●公園利用でスポーツ、レクリエーションを通して、健康管理が出来れば。 ●公園の環境整備の基本は、市が中心で施設整備が必要であり、民間だけに維持管理をまかせると不安がある為、維持もふくめて施設整備をすべきである。(愛護会にまかせると、環境悪化が進む可能性がある。) ●楽しむ公園で事故があってはならないので、安全面からは必要。しかし、維持費の面は、名案はないのか？⇒ボランティアの活用他。 ●今後、新しい公園を作る際には、作った後の事も考えて作るべき(維持費他)。 ●各校区、各町内に公園があるらしいのですが、各町内、活用されているのか？又、地域町民が利用しているのか？等のアンケートを取って欲しい。 ●非常時には必要であろうが、合併はできないのか。維持費が多すぎるのではないのか？ ●清掃をしている町内、していない町内の違いも多いので、その為の企画を考えてほしい。 ●市総合計画に沿った整備が必要であるが、整備後の維持管理費が多額に上るので、計画的整備が必要である。 <p><参考：他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○球磨川のグラウンド化については、必要がないので削除する。 ○全体で今回の事業仕分けの対象が法的履行に基づくもの・議会提出事項があり、仕分けが必要か。事業仕分けがほけていないか。 ○老朽化が進んでいる公園施設が増えてきていることに対しては、十分な安全性を確保してほしい。(安全対策を最重視。) 		
		民間実施					
		1	市(要改善)				
		4	市(現行どおり)				
		市(規模拡充)					
		1	市(規模拡充)				

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
建設部 街路公園課	都市公園安全・安心対策緊急支援事業 (E班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●現在の事業費を今後も続けるとなると、どこかで財源確保の必要は出てくると思います。現行どおりでもよいと思いますが、財源が心配です。 ●国等の補助金の減少か？ ●少ない予算でより多くの改修が行えるよう(トイレのバリアフリー化等)。 ●事業の推進に係る国の予算が減少する傾向がある為、市の自主財源の確保が大事。 ●遊具の点検・改修を確実に行う。 ●東日本大震災後、全国的に防災計画の見直しが行なわれると思うが、八代市においても同様と考える。その全体計画の中で、公園設備についても見直しすべきと考える。 ●日奈久断層も走っており、全市的な防災計画の見直しが必要。 ●計画的にH26年度以後も、実施すること(市民への公平)。 ●市民が防災の意識を高めるためにも、利用度を高める。 ●見直しをすると、公園遊具だと思ふ。 ●広い場所があれば老人でも子供でも遊べる。 ●H26年度以降の事業費確保が課題。 ●最小限の施設規模の縮小を行い、できるだけ多くの公園の整備を行えばよいのでは。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○安全面や利用者への利便性を充実させ、防災機能の向上を図った公園事業を確保して頂きたい。 ○遊具の入れには、市の責任として価格の決定をして頂きたい。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		6	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
		1	市(規模拡充)		
教育部 教育サポートセンター	教育サポート事業 (D班)	3	不要(廃止)	不要(廃止)	<ul style="list-style-type: none"> ●殆ど効果、需要のない事業であり、財政難の中であえてやる事業ではないと考える。 ●なぜこの事業が始められたのか、真の意図を知らせるべきである。 ●サポート事業もそれなりの効果はあると思うが、校長会専門部会等の活用、教育委員会指導主事等の充実に代替できると思います。 ●常勤が必要か、大いに疑問を感じます。 ●受益者負担とする。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○これという規定がないのであれば校長、園長でなくてもよいのではないか。民間の人やその意見の中にも良いものがあると思う。 ○市民目線の見直しが必要(自動車購入されているので、ニーズ手段の見直し)。 ○課題解決を図るとは、教育現場、教育者の自己研鑽、スキルが必要ではないか。 ○サポート事業は優遇されている。 ○事業内容の見直し ○増員の必要なし</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		3	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
教育部 教育総務課	パソコン教育推進事業 (A班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●教育委員会の各部署の連携をさらに進めることにより、パソコン教育の成果を高める必要あり。 ●予算の効率的な活用の為に学校教育課と十分連携して、無駄のない緻密な計画を立ててもらいたい。 ●学校教育課と打合せ・連携し、事業の効率化を図る。 ●教員・学校間の格差が生じないようにすること。 ●児童数・生徒数が今後、減少していく。大量な遊休機が生じないようにすること。 ●課を越えた事務事業の見直しと透明化を願う。 <p><参考: 他の評価に区分された委員の意見> ○パソコンの有効活用をしていただき、児童・生徒・教職員の学習・教育に寄与するようにお願いしたい。 ○小学校では義務化されていないとのことだが、身のある活用をお願いしたい。 ○OOSに関しては、5年リースを考慮しても最新でなくていい感想を持っている。</p>
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		5	市(要改善)		
		2	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
教育部 教育総務課	遠距離通学支援事業 (C班)		不要(廃止)	市(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> ●児童生徒数の減少・統廃合を含めて、対応に知恵を出していただきたい。 ●児童・生徒の通学安全確保の為、今年度は、その必要を感じる。 ●将来的には、又、実情をみきわめた内容に変わっていくべきだろう。(将来的な見通しに立った検討を願う。) ●経費面からみて、民間委託のことも方向性としてもっていったらどうか？ <参考：他の評価に区分された委員の意見> <ul style="list-style-type: none"> ○合併協議時の約束事を見直し、現状に合った基準に整理をし、児童生徒の安全で経済負担の軽減を計るよう見直しをする。(少子化の為、学校再編成を考慮の中で) ○子供の増減は毎年変化はあるが、来年は増額しなければならない様なので、規模拡充することがベストであると思います。 ○近い遠いにかかわらず、安全第一を考えて認定してほしい。 ○他の部・課との連携を密にとってもらい、協働で良い策を取り入れてほしい。 ○財源に限界があるとは思いますが、“子供は宝”です。たくさん議論し、良い結果が導かれる事を願います。 ○統廃合に対するリスクを子供に与えてはいけません。前提として、通学支援事業と福祉・生活としての協働での予算配分を検討する必要がある。今後、個々の条例について見直しを行う。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		1	市(要改善)		
		2	市(現行どおり)		
		2	市(規模拡充)		
教育部 教育総務課	要保護・準要保護児童(生徒)就学援助経費 (D班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●実態を明確にし、細やかな分類をする。 ●課題の改善策としてあげておられる事の実施及び国の補助金が廃止になり、しほりが無くなったので、八代市独自の段階的支給も考えるべきでは。 ●全額補助を望みます。 ●予算要求がとおりますようお願いしています。 ●経済的理由で学習の環境が悪化しないよう、配慮を加えることを希望する。 <参考：他の評価に区分された委員の意見> <ul style="list-style-type: none"> ○基本構想に八代の未来を担う人づくりとある以上、これまで以上に業務内容を充実させて、頑張してほしい。 ○国全体の子ども・子育てに関する支出割合が先進国の中で最低の状況⇒関係者一丸となって、国の関与の割合UPの要求をすべき。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		4	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
		3	市(規模拡充)		
教育部 学校教育課	教科指導及び教材充実事業 (D班)		不要(廃止)	市(規模拡充)	<ul style="list-style-type: none"> ●学校教育充実のため予算を増額し、支援員を増員すべきである。 ●とにかく国の予算を確保して充実を！！その為には、市民が納得する方針と現場のデータを基にした提案をして下さい。←強く協力します。 ●年々ニーズが高まっている中、予算の都合で事業が思うように進まないのは分かるが、取り組みに応じた実績があるのだから、もっと行政にアピールし体制の充実を急ぐべき。 ●現状を細分化し、目的を新たにし、早く解決する。 ●経国済民、国を治め民を救うのが政治、行政の任務である。こうした社会の底辺で苦しむ人々の人権を認め、擁護していく姿勢を進めるべき。 ●予算増額を望みます。 ●教育予算拡充、将来ある子供の育成には経費はおしまない。 ●支援員の増員及び八代養護学校の拡充を望みます。5年待ちという事には、驚きました。ニーズに応えていない。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
			市(要改善)		
			市(現行どおり)		
		7	市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
教育部 学校教育課	理科支援員事業 (B班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●教育は平等であると思う。事業の必要性は理解できるが、理科の専門の先生の活用を考えた方が良いと思う。 ●小学校28校ある中で、理科を専攻された先生を全体の理科教育として活用できないか。 ●義務教育の人事配置の中に組み入れるべき。(発展的な見直し。) ●支援事業は廃止する。 ●理科教育の拡充という目的は、良く理解できる。やり方を変える。(非常勤講師のような形で実施。) ●理科教育を活性化することは、いいことですが、方法に問題があります。 ●理科の教育力で弱い学校を補強するという意味では、今のままでいいと思いますが、全体の理科教育の充実を目指すのであれば、改善すべきです。 ●退職した人に限らず若い人も含んで、理科支援員を増やす。 ●理専科がいても、必要な場合にその人を指導できる理科の専門家としての能力のある人を導入する。 ●全校に派遣する体制をとる。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○公平の原則から言えば、行政はそこまで踏み込む必要は無い。民間に任せて結構。 ○理科の重要性はよく理解している。いろんなものに関心を持ち、目を輝かせる子どもたちをこれからも増やしてほしい。 ○本来、国が全国一律にやるべき問題と考えるが、現実はずうやすすぐ進めない。しかし、教育の育みを重点に考えるなら、市単独の裁量の範囲で大いに展開すべし。 ○只、退職校長の方が多いとすると、本来の趣旨から離れる可能性があるのではないかと。 ○ゆとり教育の影響で学力が低下している。国家間競争に遅れを取っている。将来に向け、子供達に学習させていくべきである。 ○教育の平等性には気を配ってやって頂きたいと思います。 ○現場の先生方にも、もっと頑張ってもらいたいと思います。
		1	民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		3	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
		2	市(規模拡充)		
教育部 教育施設課	学校施設管理事業 (E班)		不要(廃止)	市(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ●見積もりの取り方等について、再度、検討してもよいかと思います。又、他の市町村との情報交換も必要だと思います。 ●先生でもできる仕事であれば、規則を見直してさせてもよいかと思います。 ●業者選定する場合、公平化を図ること。 ●随意契約を減少させる。 ●樹木のせん定など、学校施設利用者(体育館・運動場)である地域住民などにも、クリーンデーなどを設定して、理解を図ること。 ●外部からは、細部にわたって検証できないので、長期間・継続的に行なっているものについては、市役所内部で定期的に検証すべき。 ●樹木伐採などについては、かねて学校施設を利用している団体などに協力をお願いしてはどうか。 ●各契約状況の見直し。市民から見て、最低限の公平性が確保されている契約手順を行うように。 ●予算のマンネリ化をなくし、必要不可欠な事業への配分をお願いしたい。 ●保守点検事業などへの予算を十分にお願いいたします。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○将来的には少子化で、小・中一貫教育になるやに聞いているので、経費の削減になって行くと思う。 ○幼稚園等は、民間委託にできないか。 ○必要な事業である事。 ○PTA等の協力等を得ながら予算の実行を。 ○随意契約の見直し。 ○樹木のせん定等の予算が不足しているが、予算が増加するのは難しいと思うし、PTA等の協力を得ながら施設等の管理を行う。 ○随意契約を出来るだけなくし、入札制度に移行しながら業者を選択する。
			民間実施		
			市(民間委託拡大・市民協働化)		
		5	市(要改善)		
		2	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
教育部 生涯学習課	青少年センター運営経費 (B班)		不要(廃止)	市(民間委託拡大・市民協働化)	<ul style="list-style-type: none"> ●利用効果を高める知恵が欲しい。 ●まず条例の見直しが必要。 ●坂本の人たち以外のいろいろな分野の八代市民を交えて、利用者増につなげる工夫をしていくべきだと思う。 ●素晴らしい場所なのでもっと可能性があると思う。知らない人も多いので、ホームページ等でもPRしてほしい。 ●地域振興の観点から、現在の運営システムを改善すべきである。シルバー人材、中谷振興会と生涯学習課との連携には限界があることは明らか。外部の新しいサポートが必要だと思う。 ●可能ならば、指定管理者制を導入する。指定管理者については、地元でこだわる必要はないが、地元の人材活用を含んだシステムを考えてはどうか?この施設を活性化する意欲があれば、どんな手段でも講じるべきである。そうでなければ廃止すべきである。 ●地域住民を中心にした民間の力を投入し、生涯学習課がサポートする。坂本町の他の施設(天文台等)とコラボを図り、利用客の増大を企てる。 <p><参考:他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用拡大に向けての努力が必要。宣伝不足もあるのではないかと。将来的に利用者が増えない場合は、廃止もあり得る。 ○青少年と老人が交わる交流の場として活用すべきでないか。老人も利用しやすく設備等の改良は必要。 ○使用料・手数料の確保に努力する。 ○非常時・災害対策等を拡充する。 ○非専任の指導者を確保する。 ○事情を聞くこと今のやり方になるのではないかとしました。
			民間実施		
		4	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		2	市(要改善)		
		1	市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決

部・課かい名	事務事業名	人	個別評価	仕分け結果	理由・コメント・改善方法等
教育部 生涯学習課	二見自然の森管理費 (B班)	3	不要(廃止)	不要(廃止)	<ul style="list-style-type: none"> ●青少年育成等の目的達成の意義は良く理解できますが、類似・近隣施設と比べ、余りに魅力が無い様に思います。 ●これ以上、投資をしても効果は期待出来ない。よってこの目的は他施設に任せ、廃止すべきと判断しました。施設の売却ー市の財政にこれ以上負担をかけない！ ●必要性は理解できるが、費用対効果等、将来的な事を考えた場合、廃止した方が良いと思います。 ●利用者が夏場に集中し、年間通じて経費的に無駄が多い。民間に売却したらどうかと思う。 ●元々手を出すべき分野ではなかった。パブルの精算は早くすべき。悪女の深情におぼれてはいけない。 <p><参考：他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○売却を含め、市の主旨を理解する民間団体・企業に貸与(無償)するか、しないかの検討に入るべし。 ○使用料の拡大化を図る。 ○一般財源からの支出を圧縮して民間に委託する。(継続) ○教育にはある程度の支出は必要。 ○場所・道路等を考えると、設立時の計画に不備がある。 ○自然を生かした施設として費用対効果を考えずに残すべきである。 ○現在の自然の森を復活させる取組を考えるべきである。 ○指定管理者制度を導入し、日常の施設管理を委託する。 ○市は途中の道路を拡幅し、キャンピングカーでも安全に通れる道路を確保する。 ○二見自然の森を利用しやすく、また、もっと魅力的にするプロジェクトを発足させ、指定管理者と企画・運営を行う。 ○金の計算上では廃止した方がよいと思うが、野外教育の場として現在の年間予算は確保し、自然体験活動を継続していくべき。
		1	民間実施		
		2	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		1	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
教育部 図書館	図書館管理運営費 (E班)		不要(廃止)	市(民間委託拡大・市民協働化)	<ul style="list-style-type: none"> ●厳しい財政を考えると、部分的に民間委託を導入して経費を節減していく方が望ましいと思う。(図書館は書籍等の経費を削るのは難しいと思うので) ●民間からの司書の方を採用する。 ●館長は本の専門的知識のある方がふさわしい(作家等) ●高齢化、少子化時代にふさわしい係員の育成を図ること。(司書定員の増員と一般職員の削減) ●段階的民間移行を図ること。 ●指定管理者制度を導入し職員人件費の節減を図り、開館時間の延長と休館日を極力減らし、市民サービスの向上を目指すべき。(※実質的に職員の充実が可能になる) ●民間でできるものは、極力民間の活力を活用すべき。 ●民間企業の導入を図る。 ●将来は指定管理者制度への移行を図る。 ●窓口業務の充実を図る。 ●今後の図書館のあり方を考えると、民間企業の参画を行なうことによりコスト削減及びサービスの向上等がより良くなると思いますし改善につながると思います。 ●図書館利用者のニーズは多様化している。市職員では対応が難しいのでは。(開館時間延長、日曜・祝祭日の開館等) <p><参考：他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習の場としての役割が大きいため、民間を考える時よく検討していただきたい。 ○ボランティア活動により休館日など時間を充実した活用をお願いしたい。司書による専門的な図書の指導をお願い致します。 ○高齢化による利用が多い中で、館内での図書の利用のエチケットを守って欲しい。
			民間実施		
		5	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		2	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		
教育部 図書館	図書館管理運営費(分館) (E班)		不要(廃止)	市(民間委託拡大・市民協働化)	<ul style="list-style-type: none"> ●本館同様指定管理者制度に移行すべき。 ●区域人口に対する利用者の割合を算出し、少ない場合、利用啓発を図るべき。(他市図書館との比較も必要) ●厳しい財政を考えると、部分的に民間委託を導入して経費を節減していく方が望ましいと思う。(図書館は書籍等の経費を削るのは難しいと思うので) ●千丁・鏡の文化ホール、図書館の案内板を設置する方向で検討して欲しいです。 ●図書館利用者のニーズは多様化している。市職員では対応が難しいのでは。(開館時間延長、日曜・祝祭日の開館等) ●基本サービスは統一したうえで、本館・分館のそれぞれの特色はあっていいのでは。 ●図書館のイベントの見直し(大人向けのイベントの増加) ●窓口業務の拡充経費の削減が出来る。 ●今後の図書館の業務の民間委託を確実に実施し、経費削減及びサービスの向上を図ってもらいたい。 ●市民の希望や意見を取り入れ市民に親しまれる図書館運営を図ってもらいたい。 ●高齢化社会に対応する本の購入を図る。 ●職員の弾力的活用を図る。 ●ボランティア活用 ●文化の発信センターとしての機能を発揮する。 <p><参考：他の評価に区分された委員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○子供の教育、生涯学習の場としての役割からすると、よくよく考えて民間におろして欲しい。○管理運営は本館・別館を合同での運営を行なって欲しい。ただし人口割での購入数は仕方ないとしても自主事業の計画は本館を主体とした計画をお願いすることによって、他地区の図書館の状況を理解することができる。
			民間実施		
		5	市(民間委託拡大・市民協働化)		
		2	市(要改善)		
			市(現行どおり)		
			市(規模拡充)		

※個別評価が同数の場合は、班長採決